

見てすぐわかる班長の手引き



日本ボーイスカウト千葉県連盟
第20回記念千葉県キャンポリータスクチーム

2015年11月

見てすぐわかる班長の手引き

目次

1. はじめに	2
「班長へ 就任おめでとう！」	
2. カッコイイ班長	3
「カッコイイ班長ってあこがれるよね」	
3. プログラムプロセス	4
「班長のしごとを簡単に理解しよう」	
4. 班会議	5
「班会議は、班の仲間との話し合いの場」	
5. 班長会議「なにをするの？」	9
「班長会議で、隊集会プログラムの計画を立てよう」	
6. 班長訓練	11
「プログラムが決まったら訓練だ！」	
7. 班集会	12
「班集会でチームワークを強くしよう！」	
8. 隊集会	16
「隊集会は班 vs 班 チカラだめしだ！」	
9. 班ハイキングと班キャンプ	17
「スカウトだけでやってみよう！」	
10. 安全対策	19
「安全第一」	

1. はじめに

班長へ

就任おめでとう！

君の班の仲間たちは、リーダーとして、君を選んでくれた。班長は、スカウティングにおいて最も誇らしい立場の一つだが、君はそれを受け取ったのだ。

それは挑戦的で難しく、そして時にはうまくいかないときもあるかもしれないが、君が辛抱強く班をまとめ、リードする努力を続ければ、それを達成したとき、君は大きな喜びと満足を得られることだろう。

君はいま、班長としてどうすればいいだろうと不安を感じていることだろう。心配はிரらない、この手引きには君の仕事の助けとなるように様々なアイデアを集めてある。

君が取り掛からなければならない仕事、班の仲間との活動、班長会議や班集会、隊の活動、班員一人ひとりへの対応などが書かれている。そして君が班長としてベストを尽くそうとするなら、隊長はもちろん、上級班長や他の指導者が君を手助けしてくれる。

さあ、新たな探検に乗り出そう Bon Voyage !

2. カッコイイ班長

カッコイイ班長ってあこがれるよね。

どんな班長がカッコイイ？



こんな班長になれるといいよね。

班長は楽しい班活動をするために、みんなのやりたいことをとりまとめて他の班の班長と話合ったり、隊長と相談して活動の計画を練ったり、班員が教えてほしい技能などを教えたりするんだ。

そのために、班長はいろいろな役割を果たすことになるんだ。

次の項ではプログラムプロセスという班長に係わる隊の運営について学んでみよう。

3. プログラムプロセス

班長のしごとを簡単に理解しよう。

ステップ1 【班会議】	プログラムをみんなで意見を出し合い、班長が取りまとめる。
ステップ2 【班長会議】	それぞれの班から出た活動プログラム案を話し合い実際にできるように上級班長や隊長にアドバイスをもらいプログラムをまとめる。
ステップ3 【班長訓練】	班長会議で決まったプログラムを行うための必要な技能などを、隊長やインストラクターから学び修得する。
ステップ4 【班集会】	班長会議で決まった内容を班員に伝え、プログラムで必要な技能を班員に教える。
ステップ5 【隊集会】	実際に隊全体で計画したプログラムをやってみる。 班集会で訓練した技能を競い合ったり、ゲームをしたり楽しい隊集会。
ステップ6 【班長会議】	班で意見を出し合ったプログラムを隊集会で実際にやってみて計画通りにうまくできたのか、もし、うまくいかなかったならどこが原因だったのか、班長が集まって考えて評価しよう。 上級班長や隊長の意見も聞いてみて、その結果を次回のプログラム計画に生かそう。

年間計画で決めた隊集会プログラムを、上の表のようにステップ1からステップ6までを繰り返し行い実施する。

次の項は、もう少し詳しく、班長の役割をどのように行うのかステップごとに学んでいこう。

4. 班会議

班会議は、班の仲間との話し合いの場

(1) 班会議の準備

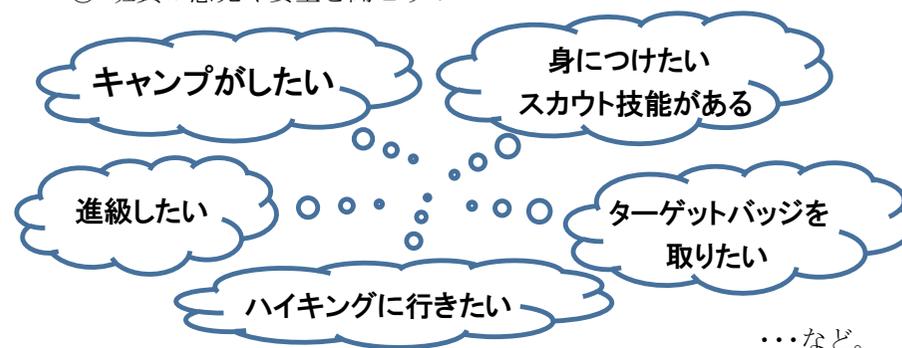
STEP 1 ; いつ開催するか決めよう

STEP 2 ; どこで開催するか決めよう

STEP 3 ; だれが、何を議論するのか決めよう

(2) 班会議の進め方

① 班員の意見や要望を聞こう！



② 班内で意見をまとめてどんな班集会をするのか決めよう！

③ 班員全員の意見が言えるように雰囲気作りが大事だ。

④ 新入隊員は緊張するから、やさしく接してあげよう。

班会議で集約した班の意見を持って

班長会議で話し合おう！

班長会議で決まったことを班会議で班員につたえよう。

班員みんなが話しやすい雰囲気をつくろう。

班集会計画書[班] 平成 年 月 日

日時	平成 年 月 日 時～ 時	班長	
場所		記録	
会議	訓練・準備・その他	準備品	
タイムテーブル		リーダーへの依頼事項	
時刻	内容		
		費用	
		級	進歩目標 (課目)
		初	
		級	
		2	
		級	
		1	
		級	
		菊	
隊長承認 (月 日)		ターゲット バッジ	

(3) 班会議の報告

集会したら、ほ・う・こ・く・しよ

会議や集会をしたら必ず報告書を作らないといけないね。
頭で覚えていられると思っても、結構忘れちゃうからね！

班の仲間の大事な意見を、班長会議できちんと伝えられるようにしよう。

「いつ」「どこで」「誰と誰が」「何を話して」「何が決まったか」
書くことはそんなにたくさんはないよ。簡単簡単！
書き方は簡潔に簡条書きがいいね！

進級課目のサインをしたら、それも書いておくといいね！

書き方が分からなかったら、上級班長や隊長に聞いてみるといいね。

必要なことを簡単に！

難しく考えないで書いてみよう。

班会議で決まったことを簡条書きで書けばいいんだ！

日時	平成 年 月 日 時～ 時	班長	
場所		記録	
会議・訓練・準備・その他		準備品	
タイムテーブル		リーダーへの依頼事項	
時刻	内容		
		費用	
		級	進歩目標（課目）
		初級	
		2級	
		1級	
		菊	
		ターゲットバッジ	
隊長承認（ 月 日）			

6. 班長訓練

プログラムが決まったら訓練だ！

隊集会の前には、班集会を開いて班員の訓練が必要だ。
班員の訓練の方法が分からない時は、班長訓練をしてもらおう！

隊長に教わろう

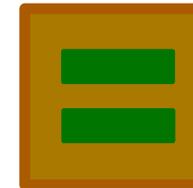
ロープワークやコンパスの使い方などスカウト技能や知識を、
しっかりと身に着けよう。
また、班長としての心構えも教わろう。

班員に伝えるために、教え方も学ぼう

班員に自信を持って教えられるように、教え方や話し方も
学ぼう。互いに協力しあう方法も学ぼう。

いろいろ話してみよう

班運営で困っていることがあれば、隊長と相談してみよう。
何でもいろいろと話して、隊長に信頼される班長を目指そう。



班長+次長；
班長章と次長章の緑色の棒からグリーンバー(Green Bar)と呼ぶ。
班長会議をグリーンバー会議、班長訓練長をグリーンバー訓練といい、次長も含めた会議、訓練にすることもある。

7. 班集会

班集会でチームワークを強くしよう！

班集会是班の仲間たちだけで行う集会だ。班長の君が中心となって、班員たちに班長訓練で身に付けてきたものを伝授してあげよう。

何をやるの？

隊集会の目標にむかって、班の仲間で技能訓練やゲーム、出し物の準備などをする。実施には前もって隊長の承認が必要となる。

どうやるの？

班集会だって立派な**集会**だ。基本的な流れは隊集会と同じと考えて良い。開会と閉会のセレモニーもしっかりと行おう。

班長として…

班長として班員を導いていくには、君がみんなのお手本にならないといけない。だから、スカウト技能をよく習得していることは大事だが、もっと重要なことがある。それは、自分から率先して「**ちかい**」と「**おきて**」を**実践**していくことだ。

君が班のために頑張っていれば、その姿を見た班員たちは君のためにきっと協力をしてくれるはずだ。

班集会是君たち自身が計画、準備し、実施するものだ。
隊集会のために準備や訓練を行うことだけが班集会ではない。
隊長の承認を得られれば、キャンプやハイキングだってできる。

(1) 班集会の準備

STEP 1 ; いつ開催するか決めよう

STEP 2 ; どこで開催するか決めよう

STEP 3 ; だれが、何をするのか決めよう

STEP 4 ; 隊長の承認を得よう

(2) 班集会の進め方

集会の目的と予定を確認しよう

班長会議と同じように、あらかじめ**班集会計画書**を作成しておこう。

班長会議で決まったことを報告しよう

班長会議で計画した隊集会の内容などを報告しよう。

技能訓練や必要事項を決定しよう

班長訓練で身に付けたものを班員に教えてあげよう。
隊集会での作戦や役務分担なども決めておこう。

班員の進歩状況をチェックしよう

みんなが計画通りに進級しているかチェックしよう。

報告書を作成しよう

班集会で行ったこと、決めたこと、班員の進歩状況などを報告書に記録しよう。めんどくでも記録しておけば、次回の活動に絶対役立つ。

8. 隊集会

隊集会は班 v s 班 チカラだめしだ！

班員へ連絡しよう

班のメンバーに日程、装備など必要事項を早く伝えて、みんなが揃って参加できるようにしよう！

班対抗プログラムへの準備はカンペキかな？

班長として班メンバーの力不足がないかを意識して、集会をイメージしよう。苦手な技能があるスカウトには君がサポートして自信を持たせてあげよう！

班をひきいて隊集会へ参加しよう

班の仲間たちは、班長の君の姿を見て元気をだすぞ！ きみが先頭に立って一生懸命活動に取り組み、きっと班の仲間も自然と活発に取り組んでくれるようになるにちがいない！

活動後の反省もわすれずに！

＜班長のしごとの一例＞

流れ	活動内容	班長のしごと
開会前	当番班集合、セレモニーの準備、各班集合、隊付や班の係による事務処理（会計、出席確認、班員の進歩報告）、班長からの班呼による集合、服装点検	班員を率い、班の係と協力して、班員の健康点検。セレモニーを含め、隊集会の中での役割確認。
開会	上級班長による整列、班報告、開会セレモニー（国旗儀礼、ソング、隊長の話）、本日のプログラム紹介	セレモニーでの役割を果たし、班員に見本を示す
展開	スカウト技能のゲームや発表（スタンツ、歌、話）、キャンプやハイキングなどの野外活動、キャンプファイア、スカウトタウン・サービス、対班競技の結果発表、表彰、記事授与式、進級式	班のコーナーがあれば、班員たちに効果的な指導や作戦をたてる
閉会	今後の集会予告、閉会セレモニー（隊長の話、ソング、国旗儀礼）	セレモニーでの役割を果たす
閉会后 班長 会議	帰路の安全注意、個人面談、当番班清掃 本日のプログラムの評価と月間プログラムの展開の評価、次回に向けての確認事項	班員の感想や気づきを聴取しておく

9. 班ハイキングと班キャンプ

スカウトだけでやってみよう！

班で行うハイキングやキャンプの野外活動は、スカウティングの最も楽しいもので、推理と観察の能力を高め、自然の偉大さを感じ冒険を楽しみながら班の仲間と信頼と技能を得ることができる。

ハイキングの種類

- ・自然観察 ・追跡 ・探検 ・読図 ・探検 ・登山 等

○例

- ・ 小さな秋を見つけよう！！（自然観察）
君は秋をどんなもので感じるか？
秋にはナナカマド・もみじ等の紅葉や色づいた木の実、栗やドングリなどの木の実、それぞれに感じ方も違うかな？
- ・ 春を食べよう！！（自然観察）
川や田んぼ、畑の土手そして林の中等には、食べられる野草・山菜が溢れている。これを採取して天ぷら・おひたしにして食べようじゃないか。
（食べられる野草、薬になる野草、毒のある野草を見分けよう）
- ・ わが町を再発見！！（読図・追跡）
君は自宅の周り、スカウトハウスの周りを知っているか？
誰かに道をたずねられたら案内できるか？
身近なところでも歩いて回ると意外なことをいっぱい発見できるぞ。

計画はどうやってたてるの？

- ・班会議で目的と行く先・やり方・期日を決める。
- ・目的地を良く調べ、コースを設定し、安全対策を考える。
- ・計画書を作り、隊長の許可を得る。
- ・準備品を用意する。
 - 班の装備
 - 個人の装備
 - 移動や運搬の手段
 - メニューの計画と食料の調達
 - 予算

※「班ノート」の「ハイキング計画書」や「班キャンプ計画書」を活用しよう。

ハイキング・キャンプから帰ってきたら

- ・装備品は次回に備えてきちんと数を数えて後片付けする。
- ・班として振り返り（評価・反省）を行う。
- ・報告書を作成する。
- ・隊長に帰着報告を行う。

※「班ノート」の「ハイキング報告書」や「班キャンプ報告書」を活用しよう。

ハイキングの隊形

班ハイキングの行動隊形を「パトローリング」という。
班長はどこにいるか、次長は何をしているか、なぜこの形にするか考えてみよう

10. 安全対策

安全 第一

ハイキングやキャンプ等の活動の中で、最も注意しなければならないこと。（安全の3原則）

- ・安全はすべてに最優先する。
- ・自分の安全は自分で守る。
- ・ルールを守る。

どうするの

- ・交通ルールを守る。
- ・刃物や工具は正しい使い方をする。
- ・火やナベ、かま、お湯等熱いものでのやけどに注意する。
- ・ハイキングのコースに危険箇所はないか。
- ・キャンプ地の地形・場所は危険がないか。
- ・計画に無理はないか、時間に余裕はあるか。
- ・服装・装備は万全か。
- ・体調の悪い人はいないか。
- ・熱中症対策はしているか。
- ・緊急時の連絡先と連絡方法は決めてあるか。
- ・応急処置の方法は訓練しているか。
- ・救急箱と中身は確認してあるか。
- ・応急処置の方法は訓練しているか。

もし、ケガや事故があった場合は

- ・応急処置を行う。
- ・必要により警察・消防へ連絡する。
- ・隊長、保護者へ連絡する。

安全チェックリスト

表の項目を確認して、安全に活動するための対策を考えよう。

No.	○か×	チェック項目
1		予想されている危険をみんなが理解しているか
2		年齢や体力に合ったコースか
3		時間にゆとりはあるか
4		季節や高度による変化を考えにいったか
5		場所またはコースに特に危険な個所があるか
6		5に対する対策は万全か
7		集合場所、時間は適切か
8		天候変化への対策はあるか装備は用意したか
9		避難場所は確保したか
10		緊急連絡先リストと連絡手順書を作成したか
11		中止した場合の代替りの活動を考えているか
12		事前に活動を中止する場合の連絡手段を確保したか
13		班の全員が活動内容を知っているか
14		仲間に“思いやりの気持ち”で接しているか
15		困ったときは何でも話ができるか
16		
17		
18		
19		
20		

16から20までは、みんなで考えてみよう。



団 班

名前 _____